

事務事業名		自主防災会育成事業			会計	一般会計			
H27担当課等名		危機管理室		H27係等名	防災係		H26係等名	防災係	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	41	災害対策の推進					
目的	対象(誰・何を)	各地区自主防災会			対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	防災機器等の整備を進める				自主防災組織数		20	
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害に備えている割合(%)							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	要望額に対する予算執行率			100	100	100	100	
	定性目標								
事業概要	各地区自主防災会や住民の防災意識の高揚、防災活動、組織強化を図るとともに、各地区自主防災会が災害へ備えるための資機材整備に対し、原則として2分の1を補助する。								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1.防災機器整備事業により資機材を整備 市が地区防災計画策定の手引を作成し、それを元に「地区防災計画」を全地区で策定完了				1.整備件数		1. 20地区		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		10,592	8,425	7,863	8,312				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		10,592	8,425	7,863	8,312				
人件費計(千円)②		536		536					
正規職員所要時間		150		150					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		11,128	8,425	8,399	8,312				
事業内容・目標達成状況の振り返り	各自主防災会が主体的に3ヵ年整備計画を作成して、順次防災資機材の整備を進めている。								
改革改善の考え方	①問題点	平成26年度に各地区が策定し地域防災計画に搭載した地区防災計画に基づく着実な防災資機材の整備。							
	②改革提案	自主防災会の活動活発化に向け、引き続き補助事業を実施するほか、防災教育等を通じてソフト的な支援も充実させていく。							